

2017年度・GIANTSカップ 日本リトルシニア広島地区予選大会 大会要綱

主 催	日本野球連盟・読売新聞社・読売巨人軍ほか
主 管	(一財)日本リトルシニア中学硬式野球協会関西連盟 中国支部
期 日	平成29年5月3日（水祝）～平成29年5月7日（日） ※予定
場 所	三次きんさいスタジアム、コカ・コーラウエスト野球場、呉市総合SC野球場、どんぐりスタジアム
開 会 式	行いません
閉 会 式	5月7日（日）三次きんさいスタジアム
参加チーム	関西連盟中国支部広島地区所属チーム：16チーム
試 合 球	各チーム用意（メーカー不問）試合ごとに4球

競技要項

この大会は、日本リトルシニア中学硬式野球協会関西連盟大会規定及び中国支部が定める特別規則に基づき実施し、試合開始後2時間を経過し新しいイニングには入らない。

- 1 試合は7回戦とし、5回をもって試合成立とする。（5回までは2時間超えても試合を行う）
なお、試合成立後の延長戦及びタイブレイクは行わず、同点の場合は最終出場メンバー（18名）による抽選にて勝負を決する。
- 2 5回以降7点差をもってコールドゲームとする（但し決勝戦は除く）
なお、**大会特別規定として4回以降10点差をもってコールドゲームとする。**
- 3 各球場毎のグランドルールは、試合開始前に各会場の審判員により説明を行う。
- 4 各チームは前試合4回終了後、事務局長・監督・選手代表者の3名により、**選手カード、所定のメンバー表（4部）、試合球4球、投球確認シートを本部**に提出し、審判員並びに本部役員立ち会いの下、攻守を決定する。
- 5 **試合前は全てサイドノック**とし、ノック時のボールボーイは必ずヘルメットを着用する。
- 6 次試合チームの先発バッテリー1組に限り、前試合4回終了時からブルペンに入り、投球練習を行なうことが出来る。（但し攻守決定後に限る）ブルペン捕手は必ず防具を装着のこと。
- 7 ベンチは若番が一塁側とし、ロージン・ボールボーイは支部取り決めどおりとする。
- 8 **今大会の審判は、決勝戦のみ本部審判員が担当し、予選は各チーム2名ずつ審判員を派遣する。**
審判は第1試合の試合開始1時間前に待機し、第2試合以降は前試合4回終了時には審判控室にて待機する。**（審判服は支部指定。）※審判カードを持参。**
- 9 アナウンスの方は、第1試合の試合開始1時間前に待機し、ストラップ付き名札を着用する。

その他の注意事項

- 1 外野フィールド内でのトスバッティングやノック及びスパイクシューズを履いてのキャッチボールを禁止する。（アップシューズ着用でのキャッチボールは可）
- 2 審判へのお茶出しのアナウンスは行わないこととする。
- 3 各会場の球場担当は、**一塁側が本部当番、審判お茶出し、BSO、ボールボーイの空き箱用意。**
三塁側が試合速報入力、スコアボード操作（電光掲示板含む）を担当する。
- 4 試合成績表の記録者は、名札を付け予備球を持って記録室に入室のこと。
- 5 当日、事務局長が欠席の際は「事務局長代行届」を各会場の本部に提出すること。
- 6 球場応援団はメガホンを叩いて応援することを禁ずる。